



これは絶対におすすめしたい味! 昆布の味噌漬け

今回紹介する“うまいもん”は、JAやまがた女性部村木沢支部の開沼たか子さんがつくる、『昆布の味噌漬け』です。このお料理は、昨年2月に開かれた「ふるさと料理コンクール」で、アイデア賞を受賞した逸品。近くに住む方が「食べてみる!」と持ってきてくれた昆布の味噌漬けをヒントにしたもので、昆布をただ味噌に漬け込むのではなく、昆布に味噌を塗った後クルクルと巻き、昆布巻きふうにして仕上げました。その味は、自家製味噌の美味しさと昆布の旨味がビックリするほどの好相性。これで炊きたてのご飯を食べれば、他のおかずはいらなくらいの美味しさでした。味噌を少な目にすれば、お茶請けにもピッタリとか。皆様もぜひお試しください。

材 料

昆布、自家製味噌、
ざらめ (お好みで)



つくり方

- ①昆布は半日くらい水に浸けて戻した後、鍋で少し軟らかくなるまで少し煮る。
- ②軟らかくなった昆布を20cmくらいの長さに切り、片面に味噌を薄く塗り込んだ後、くるくると巻き込む。
- ③巻いた昆布を深めの容器 (小さな漬物桶など) に入れて並べ、その上に味噌をのせて軽く漬け込む (味噌にざらめを混ぜても可)。漬けて2日目位～1週間が食べ頃。

※昆布は普通の出汁昆布 (乾物) でいいが、塩漬けのものでもいい (この場合は塩出しする)。また身の厚いものより薄いものの方が味が染みやすく美味しい。味噌は市販品より自家製味噌がおすすめ。



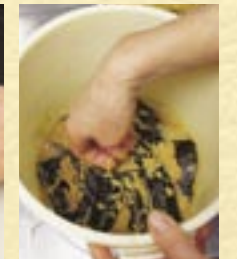
女性部村木沢支部
開沼たか子さん



軟らかく煮た昆布に、味噌を薄く塗り込む。



味噌を塗ったら、昆布巻きの要領でくるくると巻く。



容器に昆布を並べたら、その上に味噌を薄く乗せるようにする。

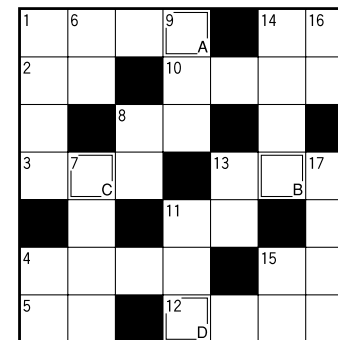
[特集] P4~P5
日本一のブランド米を目指し、動き始めた新品種「山形97号」!



パズル? 頭の体操

正解者には抽選でプレゼント! 詳しくはP15へ。

出題●ニコリ



タテのカギ

- 1 振ってシャカシャカと音を出す楽器
- 4 地面が水に覆われていないところ
- 6 細長い食べ物
- 7 果物を搾った汁 ジュース
- 8 ライオンのこと
- 9 一日 一切手 事業
- 11 足袋を留める金具
- 13 日本や中国、韓国で使われている、2本の食器
- 14 泡のこと 泡のようにはかなく消えるものこと
- 15 節がある植物 細工ものにも使われます
- 16 一人 画 勝負
- 17 血が流れています

ヨコのカギ

- 1 「鬼は外、福は内」の掛け声とともにいきます
- 2 家庭—— スポーツ—— 広告——
- 3 偽札防止のため、紙幣に入れています
- 4 華道や茶道などで、いくつもの——に分かれているものもあります
- 5 何もないこと ——を切る
- 8 ろうそくやリンゴにあるもの
- 10 仕事に出掛けるとき、これを締める人も多いでしょう
- 11 うどんの味の決め手の一つ
- 12 スポーツ選手が胸や背に着けたりする布
- 13 いろいろな野菜がここで育ちます
- 14 ウグイスが似合う花
- 15 能ある——はつめを隠す

おじゃまして～す!

JAのお仕事 拝見

JAってどんな仕事をしているのかな? いろいろな仕事場におじゃまして紹介していきます。

10 JAやまがた 生活資材課 食材センター



寒い部屋の中、防寒着を着てみなさんテキパキと作業を進めます。

今回ご紹介するのは、山形市蔵王半郷のJAやまがた蔵王支店に隣接する「JAやまがた生活資材課食材センター」です。同センターが担う業務は、皆様ご存じのとおり、JAふれあい食材の宅配。以前は鈴川支店、山辺支店、蔵王支店の3カ所に拠点を置いていましたが、平成17年12月にその3拠点をいまの場所に集約し、業務の効率化を図りました。

現在、この食材センターでは業務を統括する板坂和広さんをはじめ、配達を担当する、ふれあいさん、10名と事務担当1名の計12名が業務にあたっています。スタッフは毎朝、食材センターに集合してその日に宅配する食材をパッキングすると、保冷車の「ふれあい号」に乗り、ご契約いただいているお客様のお宅を一軒一軒まわり、新鮮な食材をお届けしています。担当の板坂さんは次のように語ります。

JAやまがた生活資材課 食材センター

所在地/山形市蔵王半郷 西ノ宮250-1
電話/023-688-6804

6つのコースから選べる自慢のメニュー。
安心安全で美味しい食材を、週3回宅配します!



●生活資材課食材担当 板坂和広さん

「JAふれあい食材」は安心安全で新鮮、そして美味しいというのが好評をいただいている理由だと思います。私どもではより多くの皆様にこの「JAふれあい食材」をお届けできたいと思っています。お届けの際は、蓄冷材を入れた保管箱を貸与しますので、留守の時も夏場でも大丈夫。また農家以外の方にもご利用いただけます。最寄りの支店でも受け付けていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



農具今昔。昔はこんな農具が活躍していました。ちょっと昔の農業を振り返る“懐かし企画”

懐かしの農具 わらぐつ



今回ご紹介するのは、懐かしの「わらぐつ」。日本全国にゴム長靴が普及する昭和30年代ころまでは、山形の農家の冬の履き物といえばこの「わらぐつ」が普通で、冬になるとこの農家でも、稲藁(いなわら)を使つての「わらぐつ作り」が日々の仕事でした。木植などで稲藁を打って柔らかくし、ささくれを取り、きれいにした稲藁で編み上げる「わらぐつ」。小さなスリッパ状のものや長靴の形をしたもの、あるいは雪を踏み固め道を作るための「踏み依」など、さまざまな「わらぐつ」がありました。いまではもう「わらぐつ」を編めるのは、高齢のおじいちゃんやおばあちゃんくらいしかいませんが、この技術はぜひ受け継いでいきたいものです。

[資料提供] 山形市郷土資料収蔵所 住所 山形県山形市青田南1番1号 TEL 023-631-7022

今月の表紙

山形市谷柏
高瀬宏さん ユキ子さん
優くん8才 結衣ちゃん4才

高瀬さんは小雪が舞う中、寒さに負けずに8才の優ちゃんとキャッチボール。日頃の運動不足解消にお孫さん達と運動や毎日散歩をしたりと、ダイエットに成功。動きが軽快になったそうです。

2月号 目次

懐かしの農具 2

JAのお仕事 拝見 3

日本一のブランド米を目指し、動き始めた新品種「山形97号」! 4

営農情報 6

やまがた彩時季 8

News Topics 10

地域の話題 12

INFORMATION 14

わが家のうまいもん 16

日本一のブランド米を目指し、動き始めた新品種「山形97号」!!

去る1月14日、山形市の霞城セントラルで、県産米新品種「山形97号」のデビューに向けたPR作戦の第一弾「山形97号デビュー1000日前イベント」が開催されました。齋藤弘山形県知事も出席して開かれたこのイベントでは、上山市の高松観音お年越裸餅搗保存会が餅搗きを行ってイベントを盛り上げる中、訪れた人たちに「山形97号」でつくったおにぎり約200個を配布して新品種米をアピールしました。試食した人たちからは「甘味があって美味しい」とか「もちもちした食感がいい感じ」といった声が聞かれ、上々の評価が得られたようです。2010年10月のデビューに向け、いよいよ動き出した「山形97号」。今回はその期待の新品種米の研究に取り組んでいる「山形県農業総合研究センター」を訪ね、「山形97号」についてお話を伺ってきました。

「山形97号」について伺う前に、まず山形県農業総合研究センターの概要から教えていただけますか。

農研センター 山形県農業総合研究センターは、その名のとおり山形県の農業に関する総合的な研究機関で、米から果樹、畜産まであらゆる分野の品種改良から生産技術の開発、加工品の研究開発などを行っています。組織としては山形市にある山形県農業総合研究センターを核に、農業生産技術試験場（寒河江市）、農業生産技術試験場庄内支場（鶴岡市）、畜産試験場（新庄市）、畜産試験場養豚支場（酒田市）があります。また他に、試験研究を行っている機関としては村山、最上、置賜、庄内の県内4ブロックごとに産地研究室というのが各総合支庁の中にあります。

では「山形97号」について、その特徴等を教えてくださいませんか。

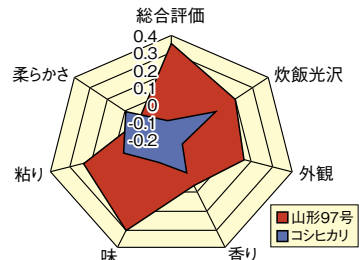


申し上げれば「晩生・短程で、良質・良食味の有望系統」ということとなります。この「山形97号」は平成10年に山形県立農業試験場庄内支場で人工交配し育成した系統です。母親が山形70号、父親が東北164号となっています。

熟期はコシヒカリ並みの晩生で、稈長はコシヒカリに比べて約17cmも短く、草姿の良い短程です。これほどの短程ですから耐倒伏性は「強」です。いもち病抵抗性は、葉いもちで「強」、穂いもちで「やや強」と推定され、障害型耐冷性は「中」となっています。

そして収量ですが、これはコシヒカリに比べて10%上回ります。また外観品質は白未熟粒が少なく光沢があり、コシヒカリとの比較では「コシヒカリ並み」や「やや優るといふ評価です。最後は炊飯米の特徴ですが、「はえぬき」に比べて外観と味が優っていて総合評価も高い。コシヒカリとの比較でも外観・味が優り、食味試験での総合評価でも常にコシヒカリを上回っています。炊飯米の色が白く、甘味がある、旨味がある。この3つが「山形97号」の大きな特徴です。

食味試験での総合評価というのは、具体的にどのような試験を行うのですか？
農研センター それについては「食味特性チャート」の図を見ていただくとよくわかる

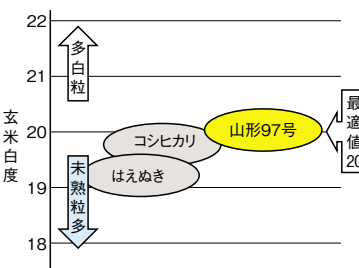


食味特性チャート
育成地生産力検定試験2002～2006年
基準品種:庄内支場産「はえぬき」
粘り+評価が粘り強い 柔らかさ+評価が柔らかい

山形97号の栽培特性等

項目	山形97号	コシヒカリ
出穂期	8月14日	8月14日
稈長(cm)	73	90
穂数(本/m ²)	467	441
耐倒伏性	やや強	弱
収量性(kg/10a)	541	492
千粒重(g)	22.0	21.8
品質(上～下)	上・中	上・下
食味(はえぬき基準)	良	並
いもち病抵抗性	(やや強)	弱
耐冷性	中	極強

注)平成14～18年の育成地のデータ、標記



山形97号の玄米の光沢(白度)

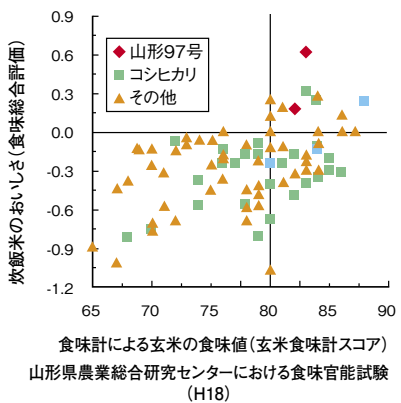
と思いますが、図にあるように総合評価、炊飯光沢、外観というように7つの評価基準で食味を評価します。この図はコシヒカリと比較した評価チャートですが、ご覧のように「柔らかさ」以外のすべての項目でコシヒカリを上回っています。

これを見ると本場に「コシヒカリ」を完全に上回る評価で、すごい米だというのがよくわかりますね。

農研センター これまで積み重ねた試験・研究で、コシヒカリを上回るといふことについては、自信を持っています。14日に開かれた1000日前イベントでも、試食していただいた方たちの感想を聞くと、「白くて美味しい」という評価が多かったですね。

これだけの米でしたら、あとはいかに生産して全国に販売していくかという、それだけが課題ですか？

農研センター いえ、この「山形97号」は先ほども申し上げたように「晩生」でして、栽培適地はどうしても限定されてくるわけです。それで「山形97号」の適地マップを平成20年度に作ります。次の平成21年度には、農家の皆さん向けの栽培マニュアルを作りたいと思っています。そうして平成22年度に一般作付けが始まり、秋にはデビューということになります。

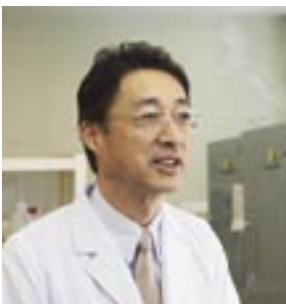


先ほど栽培適地が限定されるというお話がありました。たとえば不適地などで栽培するとどうなるわけですか？

農研センター 一般論として申し上げれば、不適地で栽培すれば晩生の品種なので出穂期が遅くなります。出穂期が遅れば日照時間が少なくなつてきて、実の入りが悪くなると思います。ですからいいものを作るためには、やはり生産適地で栽培し、そして美味しい米を消費者に提供していくというのが基本かと思えます。

資料を見ると、もつかりのデータがあつて万全の体制のように見えますが、いまはどんなことをやられているのですか？

農研センター 平成19年度から県内各地29カ所で現地試験を始めております。現在はそのデータを蓄積しているところです。この現地試験は来年度も継続する予定で、そのデータを分析して適地マップや栽培マニュアルに反映させていきたいと考えています。そうですか。しかしこうしてお話を伺うと本場にすいお米で、期待感が高まりますね。農研センター そうですね、我々も期待でいっぱいなんです(笑)。最初に「山形97号」は母親が山形70号で、父親が東北164号だと申し上げましたが、少しわかりやすくいうと、コシ



●今回の取材で主にお話いただいた山形県農業総合研究センター・農業環境研究部 作物資源開発科 研究主幹(兼)作物資源開発科長 齋藤 敏一さん

ヒカリの血が70%くらい入っていて、その血を濃厚に受け継いでいます。また系譜図には乗っていませんが、そのルーツは、明治時代に旧余目町の阿部亀治さんが品種改良して作り出した「亀の尾」にたどり着きます。

— そうなんです。食味や栽培特性に優れているだけでなく口マンもあって、魅力がふくらみますね。

農研センター いま国内の米作を取り巻く状況は、少子高齢化などもあって消費量が減退しており、米価も低迷しています。そういう状況をなんとか打破し、米づくり山形県を全国に強くアピールしていくため、この「山形97号」を起爆剤にしたいと考えています。農家の皆様には、今後いろいろお世話になることと思いますが、「山形97号」をどうぞよろしくお願いたします。

営農情報

「JAやまがた農政対策協議会・支店長合同会議」 水田農業対策や集落営農対応を協議

12月19日、JAやまがた本店で「農政対策協議会・支店長合同会議」が開かれました。会議には、農政対策協議会支部長や実行組合長連絡協議会代表、支店長など約100名が出席。水田農業対策や集落農業ビジョンなどについて協議しました。あいさつに立った長澤豊代表理事専務は「広く市民へ食と農をアピールするため、11月26日食の意味・意義・意識を考える・訴える集会・街頭行進を実施しました。農業関係者だけでなく消費者団体も一緒に行進し新しい形でアピールしました。これも皆様のご協力のおかげであり、今後もあらたな発想で運動を展開していきたい。」と述べていました。

○20年産米需要量情報を発表。転作計画のスケジュールを確認。

農林水産省は、平成20年産米需要量を12月5日発表。山形県に関しては、381,940トン（前年比マイナス7,770トン）と算定されました。2月からは、各営農センター・支店単位の水田営農協議会において生産目標数量配分、転作計画等の取りまとめが行われます。

○JAやまがた「集落農業ビジョン」実践方策を協議。

同協議会では、集落農業ビジョンの実践方策についても協議。法人または法人化を目指す組織、規模拡大組員農家の育成をJA事業の総合機能を発揮し推進していくことなどが示されました。また、平成19年度における農業機械貸借事業導入実績についても報告。6地区へ8台の機械が導入され、転作大豆やそば・麦の作業対応に活用しています。

●平成19年度農政活動のあゆみ（抜粋）

3月1日	災害防止対策本部設置
5月18日	農作物盗難防止対策本部設置
5月22日	WTO・EPA農政2市2町首長および同議会議長へ訪問要請
7月11日	本沢小学校へぶどうプレゼント
9月19日	中山町小中学校スモモプレゼント
10月6日	一升餅背負いイベント
10月13～14日	JAやまがたグリーンツーリズム
11月6日	全国JA代表者集会・山形県JA代表者要請集会
11月26日	JAやまがた食の意味・意義・意識を考える・訴える集会・街頭行進



（上段）今回の会議の様子



農産物盗難防止対策として盗難防止広報車の出動へ。



一升餅背負いイベントを通して子育て応援。



食の意味・意義・意識を訴える街頭行進。

営農情報Pick Up



西部営農センター
営農企画指導員 古内 拓己
携帯電話番号 090-4312-4136

「稲作の栽培計画はバッチリですか？」

来年度に向けての準備は大丈夫でしょうか？
作業の効率を考え再確認しましょう。

1. 種子の準備

圃場環境や、病虫害被害等を考慮して品種を選定することが大事です。

4～5kg／10aを目安とし、作付予定面積と照らし合わせ不足がないか確認してください。また、苗については必要枚数より1～2割増して計画しましょう。

種子消毒についてはある程度の温度を保つことがポイントです。およそ15～20℃を目安とし、温度確保に努めましょう。

2. 施肥設計は適正量で

多肥栽培は病虫害被害の大きな原因に、また不足しても充実不足や品質の低下につながります。

圃場の地力を考慮し、品種の特性に合わせた適正な施肥体系を組みましょう。

3. 防除体系は傾向と対策

ここ数年の傾向を踏まえ防除体系を考えましょう。農薬の選定は飛散しにくい剤型や近隣作物に考慮してください。また、同系薬剤の連用は耐性菌の発生につながりますので注意しましょう。

防除は予防が大事です。病害が発生してからではなく、予防を中心とした体系を組むことが重要です。

計画的な作業で効率化を図り、良品質米の生産を目指しましょう！

生産資材NEWS



グリーンやまがた北部
きずな号 山辺担当 鈴木 繁
携帯電話番号 080-1851-4014

毎度、ありがとうございます。
今回は、融雪資材を紹介したいと思います。

融雪資材の効果

1. 春の農作業にあわせて、計画的に散布しましょう。
2. 木炭粉や堆肥などは、黒色物が太陽光を吸収して発熱し融雪を促進します。
3. 土壌改良剤として、効果のある資材もあります。
4. 一般的に雪解けが5～10日早まる事が期待されます。

紹介資材

- ◎融雪炭スーパーケスズー君（粉状） 30リッター
使用方法 10a当たり4袋～8袋を全面散布します。

- ◎スーパー炭素（純粋木炭粉）40リッター【土壌改良効果あり】
使用方法 雪面10a当たり2袋～4袋を全面散布します。
- ◎くみあい てんろ石灰（粉状） 20kg【微量要素の補給効果あり】
使用方法 10a当たり3袋～4袋を全面散布します。
- ◎くみあい アズミン（粒状）【腐植酸を含有し堆肥と同じような効果あり】
使用方法 10a当たり1袋～2袋を散布します。
- ◎その他 堆肥など

※その他、融雪資材、剪定資材等も準備してございますので、営農企画指導員・きずな号各地区担当・JAやまがた各グリーン店へ是非、御相談ください。

また、農薬の予約も受けつけておりますので是非御注文お願い致します。きずな号で訪問させていただきますが、連絡・ご来店お待ちしております。

JAやまがた

平成19年12月末貯金残高1,500億円達成！

年末貯金残高1,500億円の達成に向け、役職員一丸となって取り組んでまいりました結果、お陰様をもちまして1,539億円（前年比増収率4.51%）の実績となりました。

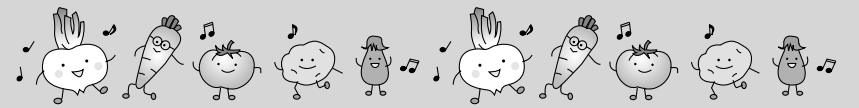
これもひとえに、当JAをご利用いただいている組合員の皆様ならびに地域の皆様からのご支援があつてこそと感謝申し上げます。

これからも、安心してご利用いただける地域の金融機関として、役職員一同サービスの向上に努めてまいりますので、今後ともご愛顧下さいますようお願い申し上げます。



幸多き年に 健康と安全を祈願する 初詣

山形市の護国神社は
初詣に訪れる人が県内で一番多い神社です。
大晦日の夜から元旦未明にかけて、
県内各地から、例年約13万人の参拝客が訪れ
さい銭を投げ入れて1年の健康や安全を祈願。
おみくじを引いたり、縁起物の破魔矢や
くま手などを買い求める人で
拝殿前や参道が賑わいます。



01 明治小学校の6年生が、初めてのそば打ち体験。明治地区そば生産組合のメンバーが、そばの先生として参加！

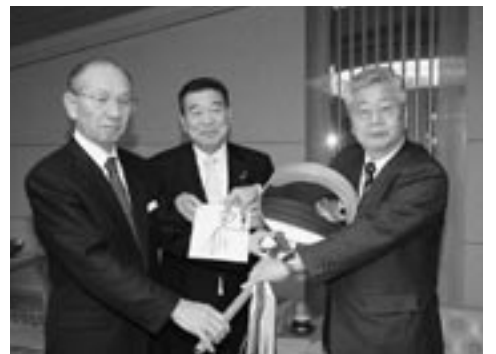
山形市立明治小学校の6年生児童24名が12月18日、地元の農家が育てた「でわかおり」でそば打ちをし、近くの明治公民館でそば打ち体験を行いました。この企画は明治地区そば生産組合の協力のもと、明治小学校6年生の総合学習の一環として、今年初めて行ったもの。当日はそば生産組合の10名が「そばの先生」として参加し、児童たちにそば打ちを指導。子供たちは初めてのそば打ちに挑戦苦闘しながらも、楽し



そうに体験し、最後は打ちたてのそばをみんなで食べて味わいました。今回のそば打ち体験で使用したそば粉は、水田転作として明治地区で新規に作付けした8haの圃場で収穫したもの。収穫作業には児童たちも参加し、10月11日に収穫しました。そば打ちには力が必要なため、児童たちにとってはなかなかの重労働だったようですが、一生懸命にそば打ちに取り組み、できあがったそばを美味しく口に味わっていました。



02 今年も山形市に「カーブミラー」を贈呈。地域の交通安全と事故防止に、役立ててください！



JAやまがたの遠藤芳雄組合長とJA山形市の大山幸雄組合長、そして全共連山形県本部の斎藤博普及部地区担当部長は12月12日、山形市役所を訪れ市にカーブミラー10基を贈呈しました。このカーブミラー贈呈は、地域の交通安全と事故防止に役立ててほしいと昭和48年度から行っているもので、今年度まで寄贈したカーブミラーの数は、実に564基。目録を受け取った市川昭男市長は、「悲惨な交通事故が多い中、カーブミラー設置の要請は多く、たいへんありがたい。市でも交通安全に対して力を入れて取り組んでいきたい。」と感謝を述べていました。

03 台風にも耐えたりんごで、受験を乗り切れ！金井中学校の3年生に、恒例の「合格祈願りんご」贈呈



JAやまがた青年部東金井支部は12月12日、部員の母校である山形市立金井中学校（齊藤一彌校長）の3年生133名に「合格祈願りんご」約150個を贈呈しました。この合格祈願りんご贈呈は、高校受験を控えた3年生に地元産りんごを食べて受験を乗り切ってもらおうと行っているもので、今年で5回目。今回贈呈したりんごは青年部OBの長岡幸一さんが栽培したもので、赤い果皮に「合格祈願」の文字が白く浮き出る特製のりんごです。贈呈式では青年部の貝和良一副部長が「合格祈願りんごで受験を乗り切ってください」と挨拶し生徒たちを激励しました。

04 当JAの遠藤組合長が、平成19年度三浦記念賞を受賞。表彰式では「今後も山形の農業振興に力を尽くす」と意欲！



（財）三浦新七博士記念会では、山形市の産業経済の発展に功績があった人に三浦記念賞を贈り表彰していますが、その平成19年度受賞者に当JAの遠藤芳雄組合長が選ばれ、12月13日、山形グランドホテルで表彰式が行われました。遠藤組合長は長年農業の発展に尽力し、あわせて当JAの広域合併や農業振興、安全・安心な農畜産物の提供などに力を注いできたことが認められ今回の受賞に至りました。表彰式では同記念会の理事長を務める市川昭男山形市長から賞状を授与され、遠藤組合長は「今後も山形の農業振興のため力を注いでいきたい」と意欲を燃やしていました。

06 大曾根支店で、地元農業者が中心になり初めての「大曾根収穫感謝の祭り」を開催。大曾根餅つき保存会の見事な餅つきに、大歓声！

JAやまがた大曾根支店で12月8日、「大曾根収穫感謝の祭り」が開催されました。この催しは、収穫への感謝と食の大切さを地域住民と共有し、地域をアピールする力にしていこうと、大曾根地区の農業者らが中心となって実行委員会（実行委員長・城戸口正美）を組織し、今回初めて開催したもの。開催に先立ち、大曾根地区近辺で耕作を行い地区民とも親交のある、元山形市農林部長の鏡啓氏が、「大曾根農業の活

性化の道しるべ」というテーマで講演。農文化から農政問題に至るまで、幅広い内容でお話をしていただきました。そしていよいよ「収穫感謝の祭り」の開催。まずは地元有志でつくる「大曾根餅つき保存会」が威勢のいい餅つきを披露しました。同会は各地で年間100回以上も餅つきを上演しているだけにもみるみるうちに餅を搗き上げ、訪れた人たちを驚かせていました。今回は地元産の「奥白玉」、「小雪餅」そして「きび」の3品種を使用。搗き上げた餅はあんこ餅や納豆餅、そして雑煮などにして振舞われ、訪れた人たちに喜ばれていました。

05 クリスマスに向けて、恒例の「JAやまがた親子のつどい」今年も美味しくそなうクリスマスケーキができました！



JAやまがた本店で12月22日、「JAやまがた親子のつどい」が開催されました。この催しは毎年クリスマスに合わせて開催しているもので、今年で11回目。今回は歯科衛生士の小笠原栄子さんたちに「歯」についてお話していただき、その後はジュースの糖分について体験したり、みんなで顔ジャンケンをして虫歯予防の方法を学びました。そしてメインイベントは「親子でクリスマスケーキ作り」。参加者はスポンジケーキにイチゴや生クリームで思い思いにデコレーションし、ケーキ作りを楽しみました。なお今回は管内から親子約150名が参加しました。





YAMANOBE 山辺町

山辺町の初市 恒例の「鯉こく汁」に長い行列 今年も伝統の初市は大賑わい!

山辺町の初市の恒例行事となっている「初市」が、今年も1月12日に開催され、山辺駅前や本町、仲町等の通りには数多くの露店が並び、たくさんのお客で賑わいました。

この日は朝から雪というあいにくの天候だったものの、初市が始まる9時半ころから続々と買い物客が訪れ、品物を並べたばかりの露店は初給やだんご木、カブや白ひげといった縁起物を買求める客で賑わいました。特に有害鯉生産直売部による「鯉こく汁」の無料配布が始まると、会場の「山辺町ふるさと資料館」周辺にはたくさんの人たちが集まり、長い行列ができて

るほどでした。大根やニンジンなどが入った味噌仕立ての「鯉こく汁」は、第一回目の配布分として用意した一鍋分(約350人前)がおおよそ15分で完売。12時からの第二回配布分も同じく15分〜20分で完売し、大変な人気ぶり。山辺町商工会の大沼義正事務局長によると、鯉こく汁の無料サービスは今年で11年目になるそうですが、「初市の名物としてすっかり定着し、鯉こく汁を楽しむに訪れる人も少なくない」ということでした。

2月18日(月)には同じ場所所旧暦の初市も開かれます。ぜひ皆様、訪ねてみてください。



YAMAGATA 山形市

山形市・消防出初式 大勢の市民が見守る中、768名の消防関係者が心意気を披露!

新春の恒例行事となっている山形市の消防出初式が1月20日、山形市役所前の七日町通りなどを会場に開催されました。今年の出初式には、山形消防本部や山形市消防団に所属する4部隊から計768名が参加。最初はナナ・ビーンズ前から十日町方向の七日町通りに整列して市川昭男山形市長の観閲を受け、その後、消防車両29台とともに市役所方面へ分列行進を行い、詰めかけた市民から大きな拍手を浴びていました。

また今年も自治体消防が発足して60周年に当たることから、それを記念した「今昔パレード」も行われました。

パレードでは、江戸時代の装束を身にまとった、町火消しを先頭に、江戸時代のポンプ車「龍吐水」や、薪を燃料にする「蒸気ポンプ」など珍しい消防ポンプが次々と行進。そして市川市長の年頭挨拶の後、出初式のメインイベントである、祝賀放水が行われ、訪れた人たちは寒さも忘れて放水を行う隊員たちに盛んな拍手を送っていました。

なお昨年山形市で発生した火災件数は、前年比8件増の82件で、死者も5人増の8人だったとのこと。日頃から火の元には十分に注意し、火災を起こさないよう努めたいものです。



YAMAGATA 山形市

市民新春寄席 笑う門には福きたる! 正月恒例の寄席で“初笑い”

正月恒例となっている山形市主催の「市民新春寄席」が1月20日、山形市民会館大ホールで開催され、落語や漫才などの磨き抜かれた話芸に、詰めかけた1200人は大いに笑い、楽しめました。

この市民新春寄席は、もともとは河北町出身の落語家として知られた桂南治さんのおつき合いから、昭和48年に始まったもの。桂さんは残念ながら平成13年に亡くなられましたが、根強いファンの声もあって寄席は継続。いまではすっかり、山形の正月に欠かせないイベントとして定着しています。

この寄席のチケットは、昨年までは

全席自由席だったものの、毎年良い席を求めて行列ができ、年輩の方などにとっては体への負担が大きいということから、今年から全席指定に変更。それでも発売から1ヶ月ですべて売り切れとなる人気だったそうです。

今年の寄席には、落語では三笑亭夢之助師匠と瀧川鯉昇師匠、それに若手のホープとして注目される春風亭昇太さんが出演。また漫才の宮田陽・昇さん、浪曲の国本武春さん、江戸売り声百景の宮田章司さんといった方たちも出演し、磨き抜いた本物の芸で聴衆を楽しませていました。来年はぜひ、皆さんもご覧になって下さい!



YAMAGATA 山形市

山形市総合スポーツセンター スキーもいけどスケートもね! 2月17日は氷上フェスティバルも

山形でウインタースポーツといえど、どうしてもスキーやスノーボードに目が行きがちですが、もうひとつ忘れてならないのがスケート。山形市落合にある山形市総合スポーツセンターでは、毎年11月下旬になると屋外スケート場がオープンし、スケートを楽しむ人で賑わいます。今年も例年通り11月23日にオープンし、週末を中心に多くのスケートファンで賑わっています。

山形市総合スポーツセンターの屋外スケート場は、世界で活躍するスピードスケートの加藤条治選手(山形中央高出)が練習を積んだことでも知られ、

リンクは1周400m。最近ではフィギュアスケート人気の高まりで、スケート教室なども大人気ということ。年間利用者は約3万人ほど。一般500円(中学生以下200円)、貸靴300円で利用できるため、思い立ったときに手ぶらで行って手軽にスケートを楽しむことができます。

2月17日には宝探しやカーリング、ボール運びゲームなど楽しみいっぱいの「氷上フェスティバル」が開かれ、長靴のままでもリンクに上がることができます。この機会に、ぜひ家族連れで訪ねてみてはいかがでしょうか。参加費は大人も子供も一人500円。

- 【山形市】
 - 2/1(金)~4/3(木): やまがた雛のみち「名湯・蔵王温泉に伝わる時代雛と蔵と古美術探訪」
 - 2/20(水)~4/6(日): 山寺芭蕉記念館「企画展 お雛さまの歴史と美」
- 【上山市】
 - 3/1(土)~9(日): 武家屋敷の雛人形展 上山藩
 - 3/1(土)~4/3(木): 上山城の雛まつり
- 【山辺町】
 - 2月中旬~4月上旬: 山辺町ふるさと資料館ひな人形展
- 3月上旬~3月下旬: やまのべひな街道(中心商店街店舗)の雛飾り
- 【中山町】
 - 3/1(土)~4/3(木): 柏倉九左エ門家ひなまつり

三月のまつりイベント

しっかり積み立て、がっちりサポート
安心して豊かな老後を

農業者年金

国が支える、安心が大きくなる
担い手積立年金

「担い手積立年金」は農業者年金の愛称です。
農業に従事する方ならどなたでもご加入いただけます

加入者が大幅増加中!



あなたの老後生活への備えは十分ですか?
年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です!
老後の備えは国民年金プラス**農業者年金**が基本です!

●お問い合わせは、貯金課（023-624-8268）又は各支店まで。

安心経営に 果樹共済

度重なる大型台風の襲来、記録的な異常気象等、自然災害の脅威は手塩にかけて育てた果実に幾度と無く襲いかかります。

NOSAI山形中央では、ただいま果樹共済の加入推進運動を展開中です。（1月から3月）

果樹共済（農業共済制度）は、自然災害から農業経営を守る国の唯一の補償制度です。果樹経営安定のため是非加入しましょう。

詳しくは、お近くの果樹共済推進員又は

NOSAI山形中央園芸部 果樹課
TEL 023-656-8979

まで。

●フリーアクセス **0120-51-3205**もご利用下さい。

パズル? 頭の体操 1月号の答えを発表!

1月号のクイズの答えは「**ネンガジヨウ**」でした。当選者（3名へギフト券1,000円分）は発送をもってかえさせていただきます。

【読者の声】

◇わが家のうまいもんがとて楽しみます。インスタントやファーストフードが多く出回るなか、心の中から満たされるような気がします。こんな料理を家族に食

べさせたいです。今後ともよろしく…。
(山形市松原 Mさん)

◇シクラメンを窓辺に持ってきて水を差しました。ピンクが輝くようです。小寒に入ったとは思えない程暖かな日。アサツキでも掘ってみようかな…。
(上市市菖蒲 Mさん)

◇昨年は大病を患い手術もしましたが元気になりました。今春よりまた農作業にがんばります。皆さんも健康第一です。
(山形市古舘 Nさん)

ハ	ネ	ク	シ	ユ	ウ
2	ニ	コ	チ	ン	ミ
ワ	ク	リ	ユ	ウ	
	オ	ツ	ビ	ク	
3	カ	ン	キ	ダ	マ
4	イ	セ	ウ	グ	イ
5	ガ	ン	タ	ン	ク
1月号の回答	A	B	C	D	E
	ネ	ン	ガ	ジ	ヨウ

募集しています

かわいいお孫さんと 表紙に登場しませんか?

【プロカメラマンによる表紙モデル募集中】

お孫さんといっしょに表紙に登場していただける、おじいちゃん又はおばあちゃんを募集しています。組合員又はその家族の方であればOKです。ご希望された方のお宅にプロのカメラマンがおじゃまして撮影させていただきます。かわいいお孫さんといっしょに記念になりますので是非ご参加ください。



募集内容

- 【取材対象者】
●お孫さんとその祖父又は祖母（組合員又はご家族の方でお願いします）
- 【取材内容】
●お孫さんと一緒の様子を撮影
●コメントのミニ取材
●事前に撮影場所や撮影内容等打ち合わせを行います。

- 紙面の都合で、取材をお断りする場合がありますのでご了承ください。
- 場合によっては、取材希望日に伺うことができない場合がありますので、早めの連絡をお願いします。
- 掲載号、掲載内容等はJAへ一任願います。

わが家のおいしい料理を 紹介させてください!

【わが家のうまいもん! レシピ大募集】

「わが家のおいしいオリジナル料理」を広報紙に載せてみませんか? ご希望された方のお宅におじゃまして料理を撮影・取材させていただき、写真とレシピを裏表紙にご紹介します。カンタンな1品から時間をかけた力作まで、和洋折衷ひろ〜く大募集!



募集内容

- 【取材対象者】
●紹介する料理を作っている方。年齢、男女は問いません。
- 【取材内容】
●料理のレシピの取材
●料理の写真を撮影

- 紙面の都合で、取材をお断りする場合がありますのでご了承ください。
- 場合によっては、取材希望日に伺うことができない場合がありますので、早めの連絡をお願いします。
- 掲載号、掲載内容等はJAへ一任願います。

●お問い合わせは JAやまがた 本店（総務課 023-641-3121）又は各支店まで

JAやまがたからの 【お知らせ】

米価の低下により著しい影響を受けた米の販売農家に「米価下落緊急対策資金」、原油高騰に伴いハウス施設農家に対する農業経営と生活の安定を図ることを目的とした「原油価格高騰対策資金」を創設いたしました。各資金の詳細については、各支店窓口にお問い合わせください。

●住所
〒990-8535
山形市旅籠町一丁目12-35

●電話 023-641-1212
023-641-1312
023-631-4714

●FAX 023-631-4714

●Eメール
soumu@jyamagata.or.jp

「読者の声」あて先
どしどしご応募下さい。
クイズはもちろん「読者の声」も募集しています。

150 990-8535
山形市旅籠町
一丁目12-35
JAやまがた
広報クイズ係行

- ① 答え
- ② 当紙へのご意見やご要望、読者の声への一言
- ③ 住所・氏名
電話番号
(当紙の編集以外には使用いたしません)

問題
二重マスの文字をA〜Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

応募方法
左の記入例を参考に官製はがきでご応募下さい。正解者の中から抽選で3名の方にギフト券(1,000円分)をプレゼント。締め切りは、2月15日(当日消印有効)です。

パズル? 頭の体操

理事会 だより

第12回
12月27日
開催

報告事項

- 企画管理部
 1. 11月末組合員戸数・員数及び出資金調書について
 2. 組合員(出資金)加入調書について
 3. グリーン店舗POSレジシステムの更新について
- 金融部
 1. 大口貸出金の報告について
 2. 11月末基準不良債権(Ⅲ・Ⅳ分類)処理状況報告について
 3. 11月末余裕金運用状況報告書について

4. JAバンク基本方針に基づく月次モニタリングの報告について
5. 平成19年度産米特別対策資金について
- 営農経済部
 1. 青果物販売状況について
 2. 平成19年度産米集荷状況について
 3. 平成20年度産米生産目標数量について
- 子会社
 1. 11月末決算について
 - その他
 1. 平成19年11月末事業実績について

協議事項

- 第1号議案 農協法第35条の2の第2項「役員」の忠実義務の貸付について
- 第2号議案 山形県信連と農林中央金庫との最終統合に伴う県域信用事業システムに係る契約の締結について
- 第3号議案 全国版余裕金運用自主ルールの改正に伴う関係諸規程の改正について
- 第4号議案 11月末決算について
- 第5号議案 役員定数の見直しについて